

経済学基礎

-第2回後半2 余剰分析-

菅 史彦

内閣府 経済社会総合研究所

消費者余剰

- 競争市場のモデルから、
 - ① どのように価格と数量が決まるか。
 - ② 需要・供給曲線へのショックが、価格と数量にどのように影響を与えるか。
 - ③ そのような価格・数量への影響は、需要・供給曲線の形状とどのように関わっているか。がわかった。
- 競争市場のモデルを**制度・政策のデザイン**にどのように役立てるか。
- **余剰分析**によって、政策が消費者・生産者の厚生に与える影響を分析することができる。

消費者余剰

中古の教科書の市場を考える。買い手にとっての価値、売り手にとっての価値は下の表で与えられるものとする。

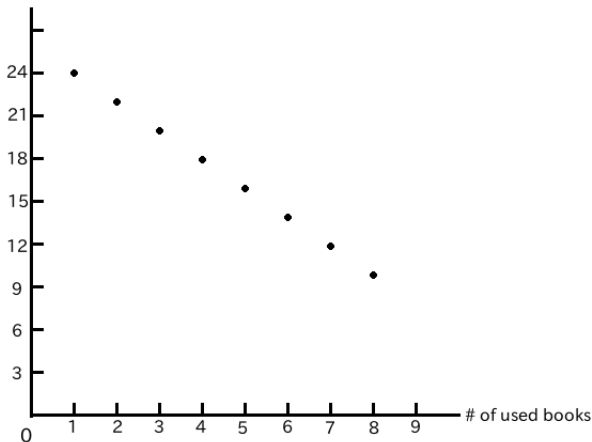
Buyer	Buyer Value	Seller	Seller Value
Charles	\$ 24	George	\$ 6
Anand	\$ 22	Michael	\$ 8
Sam	\$ 20	Fred	\$ 10
Mica	\$ 18	Thomas	\$ 12
Todd	\$ 16	Raphael	\$ 14
Mark	\$ 14	Lucas	\$ 16
Peter	\$ 12	Jonathan	\$ 18
Sven	\$ 10	Alfred	\$ 20
Amy	\$ 8	Edward	\$ 22

全員が一同に会して、同じ価格で取引することにする。

需要曲線の導出

買い手にとっての価値から、需要曲線を導出する。

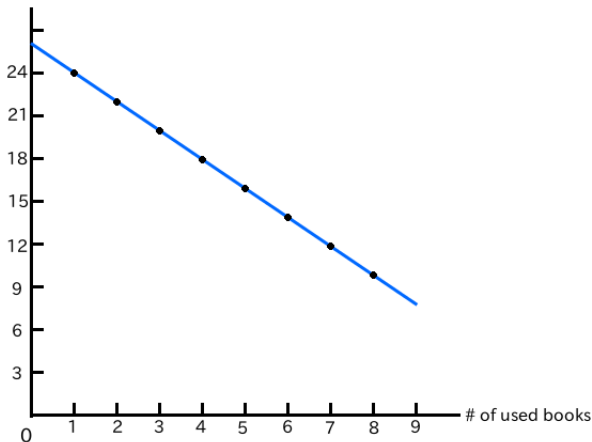
Price of a used book



需要曲線の導出

買い手にとっての価値から、需要曲線を導出する。

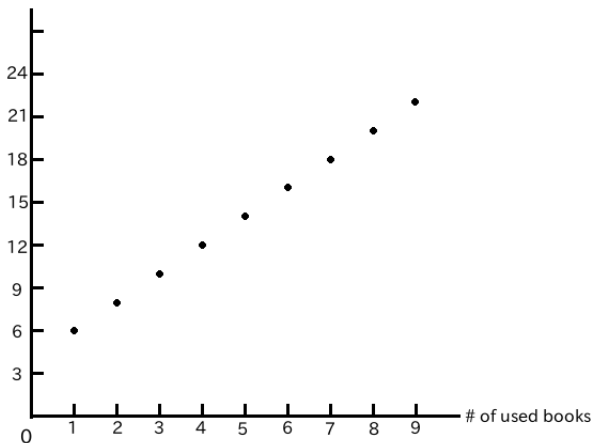
Price of a used book



供給曲線の導出

売り手にとっての価値から、供給曲線を導出する。

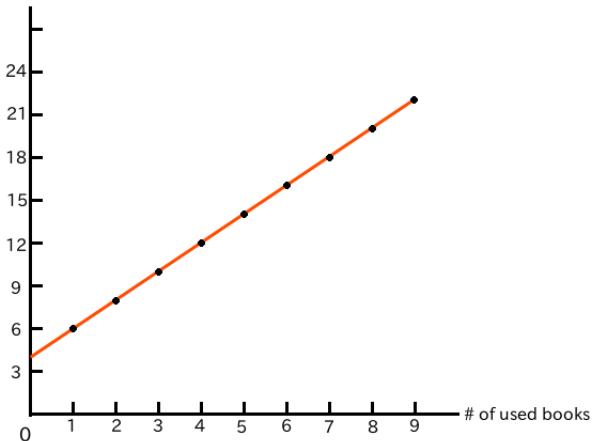
Price of a used book



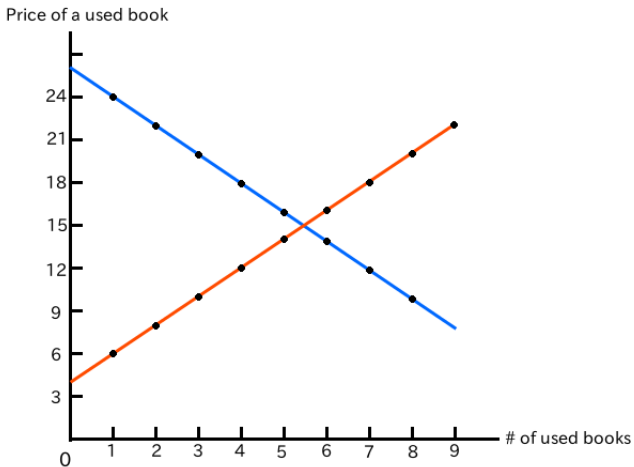
供給曲線の導出

売り手にとっての価値から、供給曲線を導出する。

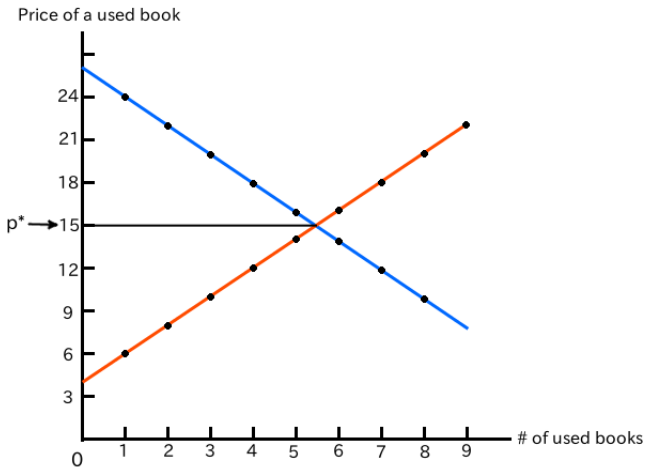
Price of a used book



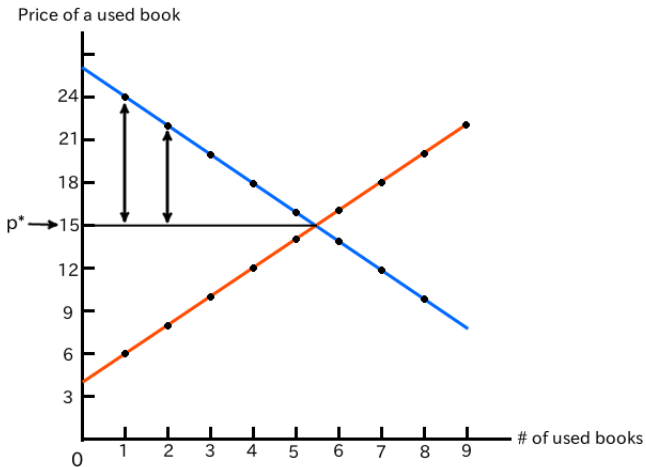
買い手と売り手の「余剰」



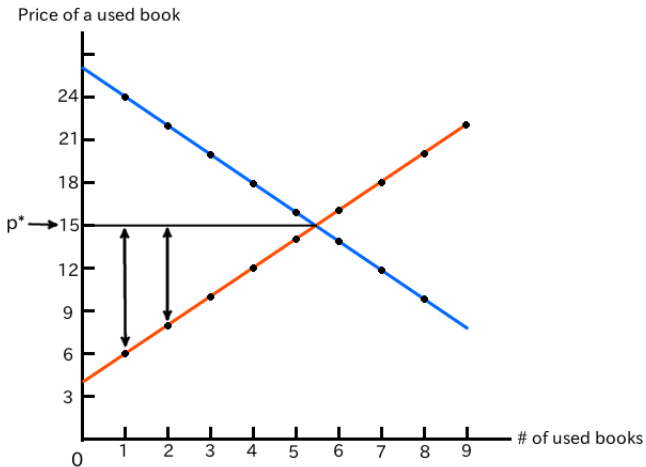
買い手と売り手の「余剰」



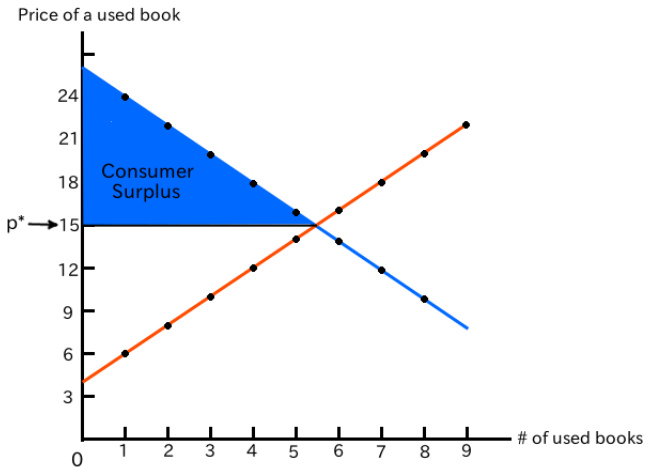
買い手と売り手の「余剰」



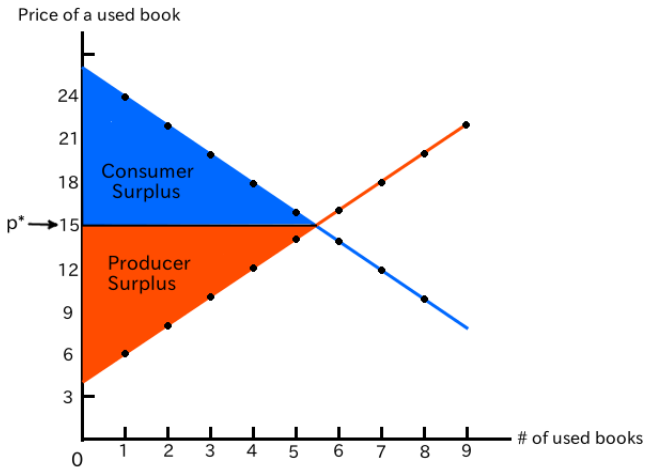
買い手と売り手の「余剰」



買い手と売り手の「余剰」

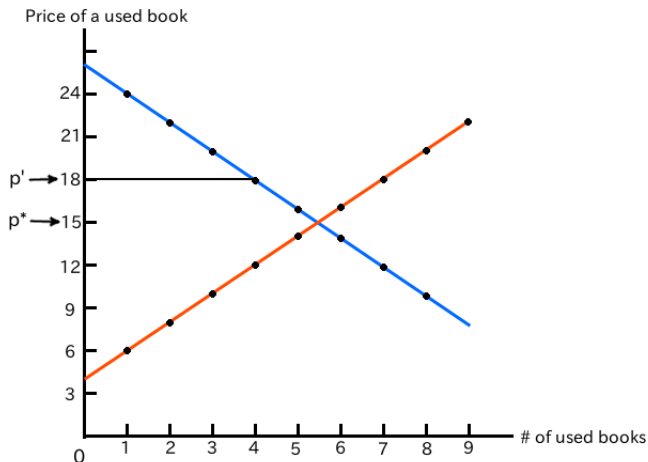


買い手と売り手の「余剰」



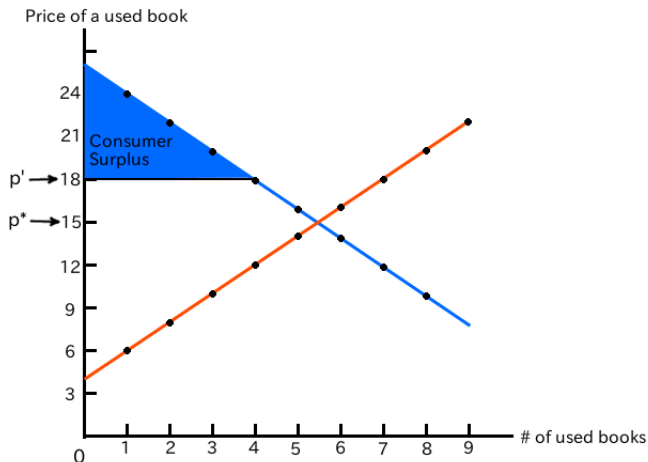
政府の介入 : Price Floor

政府が、 p' より安い値段で売ってはいけないと決めたとする。



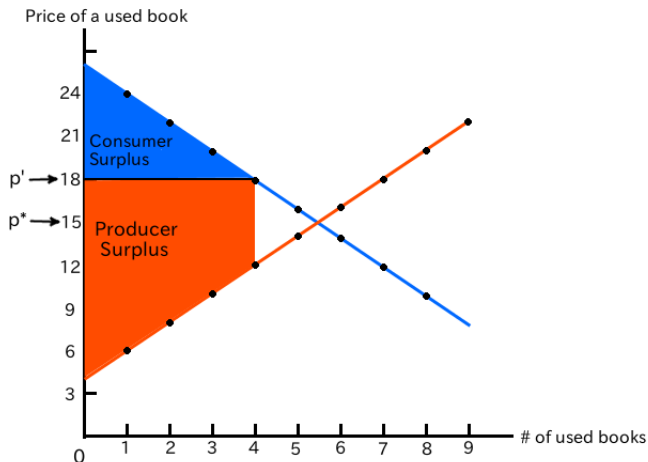
政府の介入 : Price Floor

政府が、 p' より安い値段で売ってはいけないと決めたとする。



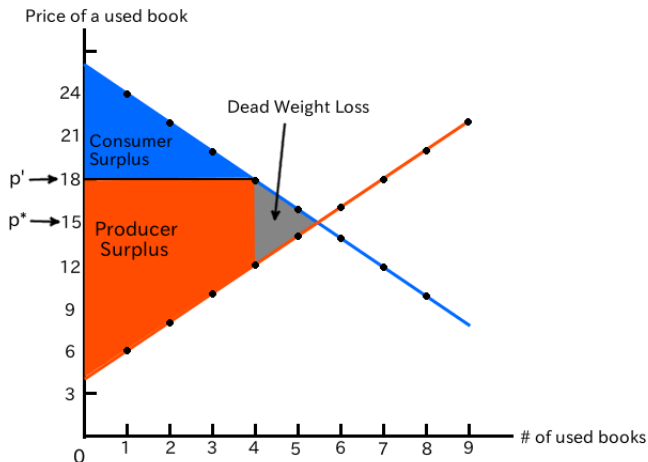
政府の介入 : Price Floor

政府が、 p' より安い値段で売ってはいけないと決めたとする。



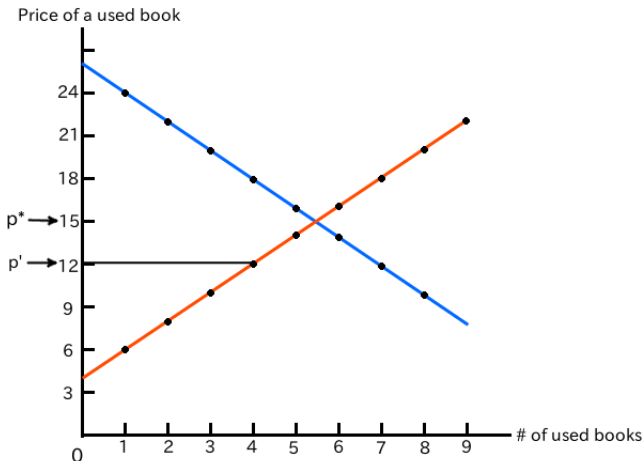
政府の介入 : Price Floor

政府が、 p' より安い値段で売ってはいけないと決めたとする。



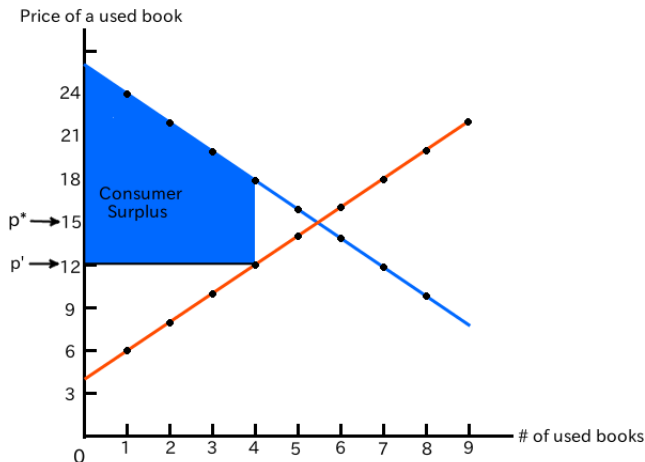
政府の介入：Price Ceiling

政府が、 p' より高い値段で売ってはいけないと決めたとする。



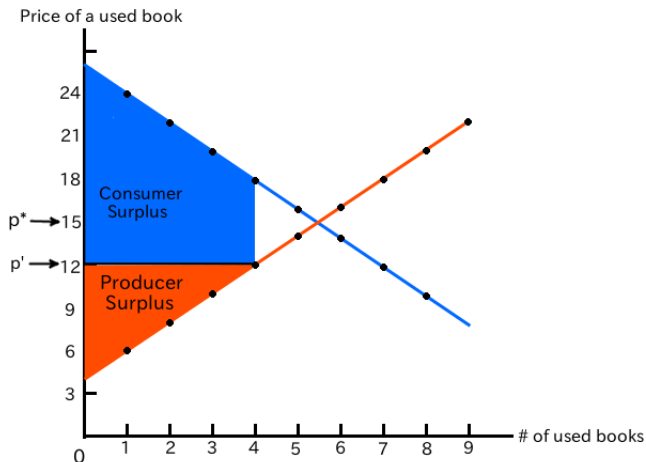
政府の介入：Price Ceiling

政府が、 p' より高い値段で売ってはいけないと決めたとする。



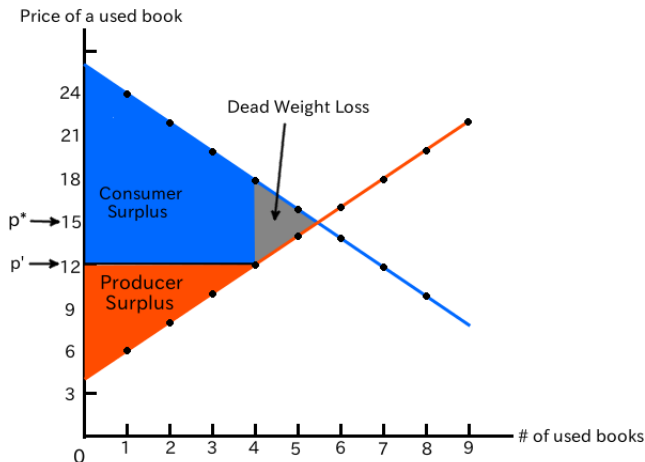
政府の介入：Price Ceiling

政府が、 p' より高い値段で売ってはいけないと決めたとする。



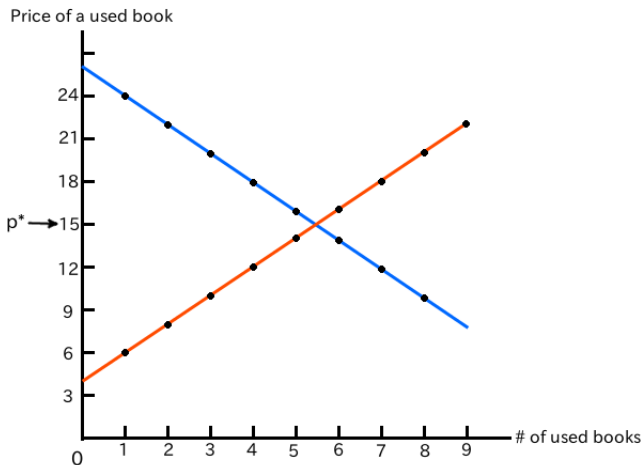
政府の介入：Price Ceiling

政府が、 p' より高い値段で売ってはいけないと決めたとする。



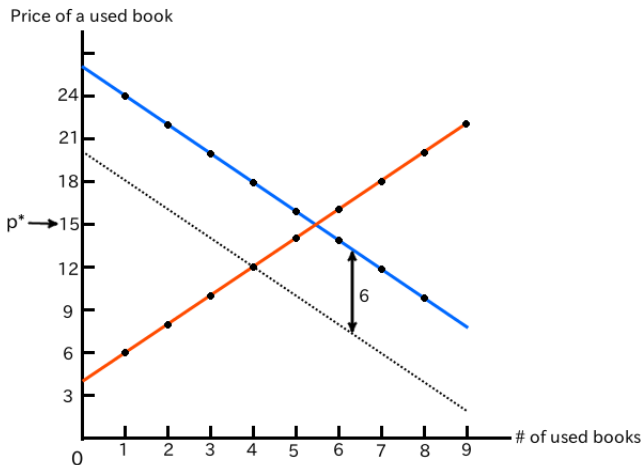
政府の介入：Excise Tax

政府が、1冊あたり6ドルの物品税を徴収するとする。



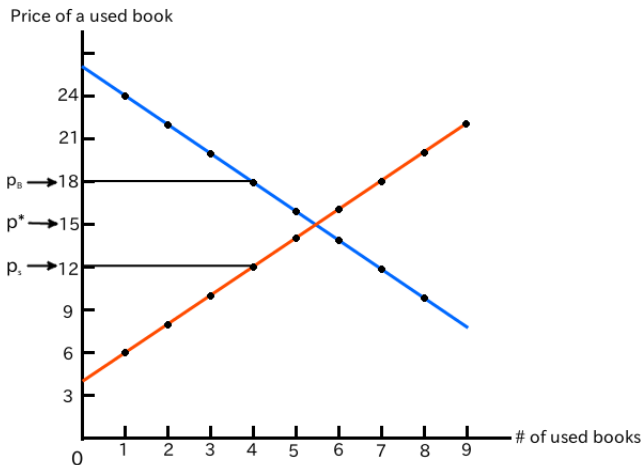
政府の介入：Excise Tax

政府が、1冊あたり6ドルの物品税を徴収するとする。



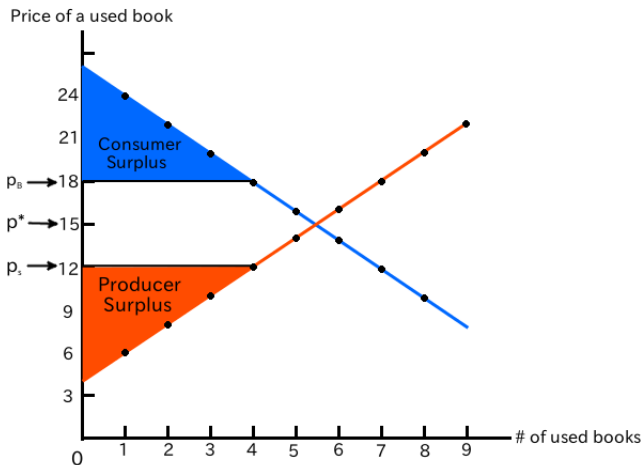
政府の介入：Excise Tax

政府が、1冊あたり6ドルの物品税を徴収するとする。



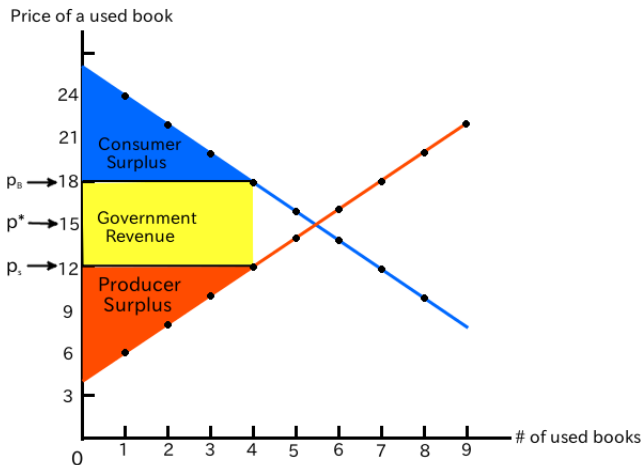
政府の介入：Excise Tax

政府が、1冊あたり6ドルの物品税を徴収するとする。



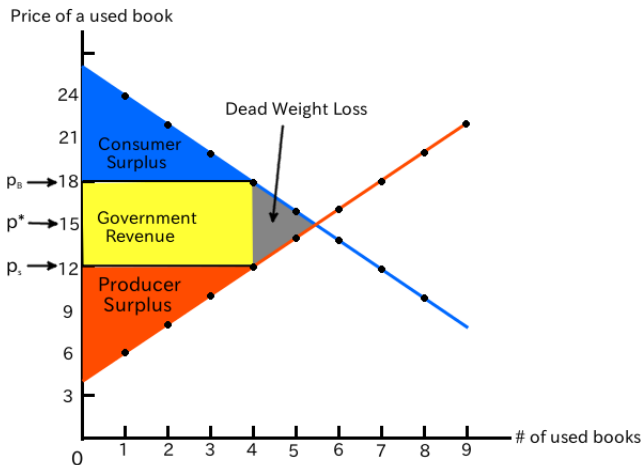
政府の介入：Excise Tax

政府が、1冊あたり6ドルの物品税を徴収するとする。



政府の介入：Excise Tax

政府が、1冊あたり6ドルの物品税を徴収するとする。



まとめ

- 競争市場のモデルは摩擦も空気抵抗もない世界。
- もっとも強い仮定のもとで、1つの財について
 - ① どのように価格と数量が決まるか。
 - ② 需要・供給曲線へのショックが、価格と数量にどのように影響を与えるか。
 - ③ そのような価格・数量への影響は、需要・供給曲線の形状とどのように関わっているか。を教えてくれる。
- 余剰分析によって、政策が消費者・生産者の厚生に与える影響を分析することができる。
- 余剰分析から、政府の介入は死荷重 (Dead Weight Loss) を生むことがわかる。